2026 年度 中国語学科 夏期海外研修レポート

提出者：山口　啓聡
所属：中国語学科　2 年次

今回の北京夏季研修では、中国語の授業や現地での活動を通して、語学力だけでなく中国の文化や生活についても実際に体験しながら学ぶことができた。授業では教材をもとにスピーキングや講読に取り組み、実際に中国語を使って表現する力を身につけることができた。また、万里の長城や故宮を訪れたり、雑技を鑑賞したりする中で、日本とは異なる歴史や文化に直接触れることができ、より中国への関心が深まった。

特に自分が成長したと感じたのは、行動力が身についたことである。自由行動では、自分たちで行きたい場所を決め、交通手段や行き方を調べて実際に行動する必要があった。その経験を通して、分からないことでもまず自分で調べ、積極的に挑戦してみる姿勢が身についた。以前よりも、新しい環境や経験に対して前向きに行動できるようになったと感じている。

この経験を卒業後の進路選択にもつなげていきたい。就職活動では、興味のある業界や企業については自分から情報を集め、説明会やインターンシップなどにも積極的に参加したい。また、将来は中国語を活用できる仕事や海外と関わる仕事など、今回の研修で得た経験を活かせる分野にも視野を広げ、自分から挑戦する姿勢を大切にしていきたい。